

現代に戻って

現在の山野貝塚から見つかるものを調べると縄文人たちの生活がわかるよ。

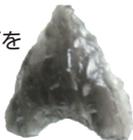


高さ 28.5cm

ドッキーが
使っていた土器

狩人の矢の先端に
ついていた石鏃

※この石鏃は、
長野県でとれた石を
使っているよ



長さ 1.5cm

うーみんが使っていた
ヤスの先端

※このヤスは、
シカの骨で
作られているよ



長さ 3.8cm



長さ 8.4cm

ベリーさんがつけていた
ブレスレット (貝輪)

※この貝輪は、海を越えた南の
島にいる貴重な貝を
使っているよ



見つかった部分の長さ 6.6cm
モリリンが持っていた土偶
※顔・胸の部分だけが見つかったよ



山野貝塚の位置

山野貝塚に行くと、たくさんの貝や土器の破片が落ちていて、はるか昔の縄文時代を感じることができます。落ちていた貝や土器などは、みんなの宝物なので、拾って持ち帰ってはいけません。その場で観察しましょう。

山野貝塚に興味を持ってくれたかな？

山野貝塚に興味をもったら実際に山野貝塚に行ってみよう。

そして、山野貝塚をもっと知りたくなったら、郷土博物館に行ってみよう。

山野貝塚で見つかった土器などが展示されているよ。

山野貝塚 って何だろう？

縄文土器を愛するメガネ調査員が、
山野貝塚から見つかった土器を調べていたら、
なんと！
縄文土器の精霊「ドッキー」が現れました。

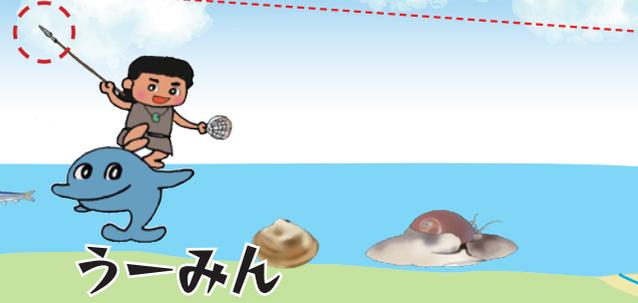


山野貝塚の時代

今から約 4,500 年前、1 万年以上続いた縄文時代の最後の時期（後・晩期）に山野貝塚ができました。

	16000 年前	11500 年前	7000 年前	5500 年前	4500 年前	2500 年前	2000 年前	1000 年前	500 年前	現在						
旧石器時代	縄文時代			山野貝塚の時代		弥生時代	古墳時代	奈良時代	平安時代	鎌倉時代	室町時代	安土桃山時代	江戸時代	明治・大正	昭和・平成	令和
	草創期	早期	前期	中期	後期	晩期										

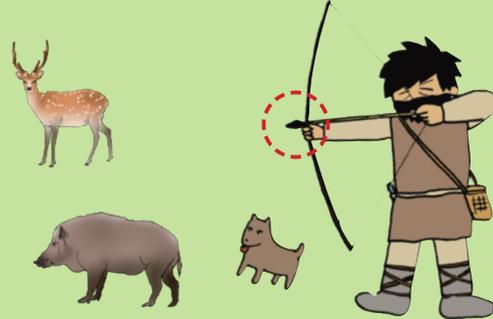
海の向こうに三角形のきれいな山が見えるんだ。
向こうにも友達が住んでいて、ときどき、おみやげを持って遊びに来るよ。



うーみん

動物の骨や角で作ったヤスやアミを使って、海や川で魚や貝をとっているよ。
木でつくった舟で、ムラの近くの川から海に行くんだ。
ムラから遠くはなれたところにいる魚や、イルカ、クジラもとるよ。

みんながとってきてくれた
食べ物を土器で料理するよ。



狩人（かりうど）

弓矢やワナを使って、イノシシやシカなどの動物をとっているよ。
イヌは大切なパートナーだよ。



モリリン

安産や食べ物の確保、ムラのきずなを強めるために祈りをささげているよ。
土偶（どぐう：粘土で作った人形）などを使うよ。

山野ムラ

ムラのまわりにある森や川、海などの自然をうまく利用して、生活しているよ。
ムラの真ん中の広場をさけて、家やお墓を建て、ゴミを捨てるルールがあるんだ。捨てられ続けた貝がらが、半円形の高まりになって白く見えているよ。
ムラは 1,000 年以上も続いているんだよ。



ベリーさん

ムラのまわりにある木の实や種などの食べられる植物をとっているよ。
ブレスレットやイヤリングでおしゃれもしているよ。